

# 区民一人ひとりの声を政策へつなげ 練馬の明日を創ります。



## 提案

### 震災対策のさらなる強化

#### 口腔ケアに関する啓発を

過去の震災では、水不足等により歯磨きや入れ歯の清掃など口腔ケアが十分に行えず、高齢者や体力の低下した人々に「誤嚥性肺炎」が多発しました。そこで、災害時の口腔ケアに関する啓発を促進するために、口腔ケア用品を防災訓練やイベントに参加した方に配布していただくことを提案しました。



#### 小中学校にヘルメットの配備を

震災時の児童生徒の安全確保に加え、災害時の意識向上と備えの強化を目的として、防災用折りたたみヘルメットを全小中学校に配備することを求めています。



### 令和6年度第2回物価高騰対策給付金の概要

第四回定例会において、物価高の影響を大きく受けている世帯に対する給付金に関する補正予算を可決・成立させました。

#### 対象・支給額

- A 住民税非課税世帯 1世帯あたり3万円
- B 令和6年1月以降に収入が減少し、Aと同じ水準になった世帯 1世帯あたり3万円
- C 令和6年11月の児童扶養手当を練馬区から受給した世帯 1世帯あたり3万円
- D A・B・Cのうち同一世帯の18歳以下の児童 児童1人あたり2万円

#### スケジュール (予定)

- 1月下旬:「支給のお知らせ」の送付
- 2月中旬:支給開始

#### 問合せ

練馬区物価高騰支援給付金コールセンター ☎0120-186-906 (平日午前9時～午後5時)







練馬区議会議員(総合・災害対策等特別委員会 委員長)

# 小林みづぐ



## 命と生活を守る 区政の実現を!

**テレホン区政相談**  
— お気軽にお電話下さい —

自宅事務所：中村1-3-3  
Tel: 3999-3471 Fax: 3999-2848

facebook | twitter | ブログ

### 区立小・中学校適正配置 第二次実施計画(素案)について

今後20年を見据えると、急速な少子化の進展や児童生徒数の動向、施設の改築時期、35人学級編成の実施、小中一貫教育の取組等を踏まえた適正配置を進める必要があります。この度、区立小・中学校適正配置第二次実施計画(素案)が示されました。抜本的な早期の課題解決に取り組んでまいります。

区立小・中学校適正配置の基準は、

- ① 小学校12学級、18学級 (19学級、24学級は許容範囲)
- ② 中学校12学級、18学級
- ③ 小中一貫校18学級、27学級

◎ **過大規模校**…  
小学校25学級・中学校19学級以上

※ **中村小学校・中村中学校**

◎ **今後の改築計画予定(案)**  
令和7年1中村西小学校  
校舎2階体育館改築基本設計  
令和9年1中村小学校  
校舎2階体育館改築予定校

### 2025年1月1日(元旦)

日頃から、私の議会活動に對しまして深いご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

12月13日に練馬区議会第四回定例会が、閉会しました。

今定例会は、条例改正16件(うち職員、区長、議員等の給与・報酬関係8件)、道路認定等9件、契約9件、その他財産の無償譲渡等9件の議案が上程され、一部反対の会派がありました。可決しました。

また、追加で提案されました、令和6年度練馬区一般会計補正予算案約2億2千万円(①物価上昇対応②新型コロナウイルスワクチン接種)について審議しました。一部反対の会派がありました。可決しました。

加えて、国の新たな経済対策を踏まえ

た住民税非課税世帯への給付金等に対応した追加補正予算案約30億9千万円について審議しました。全会派一致で可決しました。

私が委員長を務める総合災害対策等特別委員会では、災害時に発生する廃棄物を適正かつ円滑に処理するため、国や東京都の動向を踏まえ、練馬区災害廃棄物処理計画(素案)が示され、今年度中を目途に策定する旨、報告を受けました。自然災害が激甚化している昨今、災害時のごみの収集から処分、一時保管等の対応について、区民の目線に立ち、計画的に備えていくよう求めました。

さらに、児童生徒に良好な教育環境を提供するため、区立小・中学校適正配置第二次実施計画(素案)が示されました。過小・過大規模校の早期課題解決に取組むよう要望しました。

補正予算を審議する予算特別委員会での質疑を通して、地域で皆様から頂いた様々なご要望、ご意見、ご提案や練馬区議会自由民主党が提案している施策(①物価高騰の影響を受けている区民、事業者への支援策等(キャッシュレス決済ポイント還元事業の実施)②防災対策の強化、③総合的な子育て支援の拡充と質の高い教育環境の整備、【抜粋】)を区政に反映すべく、強く求めました。

今後とも、初心を忘れずに私の政治信条であります「区民の命と生活を守る区政の実現」をモットーとして、区民福祉の向上を最重点に、74万区民の皆様が、住み慣れた地域で安全で安心して元気に暮らし続けられる緑あふれる潤いのあるまちづくりを全力で取り組んでまいります。引き続き、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

| 学校名    | 築年数               |     | 校地面積(m <sup>2</sup> ) | 長寿命化可否 | R6年度 |     | R6年度都推計値考慮 |     |
|--------|-------------------|-----|-----------------------|--------|------|-----|------------|-----|
|        | 建築年               | 築年数 |                       |        | 児童数  | 学級数 | 児童数        | 学級数 |
| 中村中学校  | S46.3             | 54年 | 24,378                | —      | 532  | 15  | 588        | 19  |
| 豊玉中学校  | S40.3R7長寿         | 60年 | 15,463                | —      | 278  | 9   | 307        | 11  |
| 中村小学校  | S40.3<br>R9 改築予定校 | 60年 | 13,881                | ○2F体育館 | 900  | 27  | 948        | 30  |
| 中村西小学校 | S38.2R7改築         | 62年 | 14,095                | ○2F体育館 | 412  | 13  | 434        | 16  |
| 豊玉小学校  | S47.2             | 53年 | 11,459                | —      | 493  | 17  | 518        | 18  |



▲ 10/27 第20回中村東ふれあいフェスタ

### 練馬区災害廃棄物処理計画(素案)

平成23年3月に発生した東日本大震災や昨年1月に発生した能登半島地震等、近年、自然災害が頻発し、かつ激甚化しており、全国各地で大規模な地震や集中豪雨により、膨大な量の災害廃棄物が発生しています。

災害時には、被災家屋の片づけにより生じる廃棄物や損壊家屋の撤去等により発生する廃棄物、避難拠点等から排出される避難所ごみ等を大量に処理する必要があります。これらの処理が滞ると、区民の健康や生活に環

境に重大な影響を生じさせる恐れがあり、その後の復旧・復興の妨げにもなります。

そこで、予てから自民党が強く要望しておりました災害廃棄物の処理について、この度区から、災害時に発生する廃棄物を適正かつ円滑迅速に処理するため、国や東京都の動向を踏まえ、練馬区災害廃棄物処理計画(素案)が示されました。地域の皆様にご理解を頂けるよう要望しました。

### 【区役割として】

区は、自区域内で発生した災害廃棄物を必要に応じて収集・運搬し、処理・処分まで一時的に保管するための一時仮置場の管理・運営を行います。並行して、避難所ごみ、生活ごみ等の収集・運搬を実施します。

### 【災害廃棄物発生量は】

東京都の被害想定により、首都直下地震(多摩東部直下地震)による被害の最大値を想定すると、区内で、**最大約107万t**の災害廃棄物が発生します。

### 【一時仮置場等候補地】

(抜粋・中村地区周辺)

▲ 12/1 中村かしわ公園

| NO | 名称/所在地               | 平時の用途 | 敷地面積(m <sup>2</sup> ) |
|----|----------------------|-------|-----------------------|
| 1  | 練馬総合運動場<br>練馬2-29-10 | 運動場   | 30,612                |
| 2  | 学田公園<br>豊玉南3-32-27   | 野球場   | 10,886                |
| 3  | 中村かしわ公園<br>中村1-17-1  | 公園    | 14,674                |

※候補地は適宜見直しされます。



▲ 11/10 中村西町会大運動会

### 元気に地域活動